

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル中銀によるリバース通貨スワップ入札は見送られたものの、18日公表のFOMC議事録を背景に、「6月米追加利上げ」の確度が高まったため、引き続きドル買いが優勢となり、一時3.61台後半までレアル安が進行した。ボベスパ指数も前日比0.9%安。ニューヨーク連銀総裁のDudley氏は、「自身の経済見通しが順調だと確信できれば、6月から7月という期間に引き締めるというのは妥当な判断である」と発言。また、リッチモンド連銀総裁のLacker氏も、「6月に金利を引き上げる根拠は非常に強いと考えられる」との見解を示した。一方、Fischer副議長の講演では、金融政策について具体的な言及は見られなかった。Temer暫定政権がどのような政策を打ち出すか依然として不透明感が強い中で米利上げ期待が高まったことで、市場参加者はブラジル資産への積極的な投資を控えつつある。

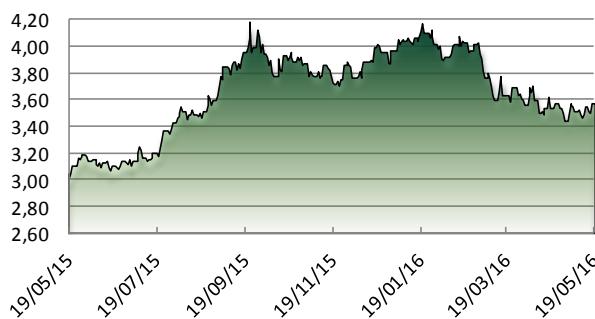
新たな財政目標の設定について、Meirelles財務相とRomero Juca予算企画相の意見が分かれているとの一部報道があるが、Meirelles財務相は18日、「合理的な今年の財政赤字見通しは1340億～1500億レアルである」と発言。予算委員会での採決は5月24日に実施される見通し。Meirelles氏はまた、年金支給開始年齢について、「男性と女性で統一すべきであり、65歳が目安となる」との考えを示した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	5月18日	5月19日	前日比	4月19日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,5654	3,5645	-0,0009	3,5322	+0,0323
	対円	JPY	30,90	30,85	-0,05	30,91	-0,06
	対ユーロ	BRL	4,0014	3,9934	-0,0080	4,0146	-0,0212
円	対ドル	JPY	110,19	109,96	-0,2300	109,21	+0,7500
	対ユーロ	JPY	123,60	123,19	-0,41	124,04	-0,85
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		50.562	50.133	-429	53.710	-3.577
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フォルトスワップ)	bps		342,8	349,6	+6,8	338,3	+11,3
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		12,86	12,68	-0,18	12,99	-0,31
DI Future Apr17 (金利先物)	%		13,39	13,36	-0,03	13,25	+0,11
3 Months US Dollar Libor	%		0,636	0,636	+0,000	0,635	+0,001
CRB Index (国際商品指数)	Index		185,4	183,9	-1,5	177,9	+6,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

